

湖西市
地域おこし
協力隊

湖西市地域おこし協力隊

月刊

sato

Kosai Shizuoka

Take Free

May 2024
vol.5



満蜂ファーム提供画像

満蜂ファーム
公式 Instagram



満蜂ファーム

ミチバチ

満蜂ファームで採蜜体験！

湖西市は、全国でも有数の日照時間を有した地域。日照時間が長く温暖な気候であるため、農作物が元気に育つほか、浜名湖周辺では、沢山の花々が咲いたり、みかんの栽培に適しており、山では特産のみかん栽培が盛んです。そして、これらの自然のものがある生き物の源になりつつ、希少な食べ物に変わってくるのです。その希少な食べ物とは、『蜂蜜』です。そんな希少な蜂蜜を湖西市で養蜂を行っているのが、満蜂（ミチバチ）ファームさんです。今回はご縁もあり、満蜂（ミチバチ）ファームにて、採蜜体験をやらせて頂きました！巣箱に入っている巣枠を持つと、思った何倍のも重さ。この重さも蜂蜜を何千、何万ものミツバチが運んでくるのです。蜂蜜は一匹のミツバチが一生でわずかティースプーン1杯にも満たない量のしか取れないため、そう聞くと、蜂蜜は希少な食べ物に感じますよね！重量感のある巣枠を取り、蜂蜜の入った蜜蓋をナイフで切ると、蜂蜜がぎゅーんと詰まっています。その後、蜂蜜を何層にも布でこして容器に詰めたら、店頭と並ぶ蜂蜜の完成です！今回、蜂蜜ができるまでの一連の工程を知ることができた貴重な体験となりました！



©寿司松

湖西市内

湖西市新居町発祥?! もちがつお

春から初夏にかけて新居港や舞阪港などで水揚げされる、鮮度のいい本がつおの旨みとももちもち食感が特徴的なお刺身。漁師さんが釣り上げてからすぐにシメて、血抜きをし、急速冷却することで、硬くなることなくおもちのような食感を味わうことができます。そのため、もちもちとした食感が続くのはごく数時間。毎日獲れるわけではなく、水揚げがあった日は昼過ぎに競りが行われ、早いところでは15時頃からお店に並びます。その日仕入れがあったお店では、店頭で「もちがつお」と書かれたのぼり旗がたちます！見かけた際には、ぜひお早めにお買い求めください。この季節ならではの遠州のごちそう「もちがつお」。是非一度ご賞味あれ！



KOSAI JOURNAL



湖西市

KOSAI JOURNAL 発行！

私は湖西・新居観光協会に席を置き、観光協会内の活動にも携わります。その活動の一環として、観光協会の会報誌の作成に関わらせて頂きました。内容としては、観光協会が行っている活動の紹介や観光情報、次月のイベント情報など！月刊satoとは違った視点での湖西市情報が見ることが出来ます！ぜひご覧ください！

※内容が被るところがあるかも。



湖西のおすすめスポット

ただただ、私が好きな湖西市内のスポットを紹介～ぜひ、行って見てね◎



外観



ジェラート

- 浜名湖を一望できるジェラート店 -

r cafe

〒431-0402
静岡県湖西市利木 452-1
営業時間：10:30-16:00
(Lo.15:30)
定休日：月・火曜日
電話番号：053-543-7111
Instagram：@rcafe531

昨年、OPENした『r cafe』。店内から広がる浜名湖の景色を一望することができるロケーション抜群のカフェです！r cafeでは、主にジェラートを取り扱っており、毎日変わるジェラートは種類が豊富です◎私のおすすめフレーバーは、チョコミントとピスタチオ！この2つは来店時に置いてあると毎回選んでしまいます！また、r cafeでは、月刊sato vol.2で紹介したバナナ農園はr cafeと同オーナーが運営しているため、利木のバナナ農園で収穫された利木バナナをr cafeでも購入することができるほか、利木バナナを使ったバナナのフレーバーのジェラートも食べることができます！

月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま

Takuma Sato

1998/01/17

新潟県長岡市出身

2022年12月に湖西市に移住

湖西市初の地域おこし協力隊に就任

address：tsato.kosaikyouryokutai@gmail.com

Instagram：@kosai_takuma



@KOSAI_TAKUMA